

## 3章 100成分ピックアップ

	成分名	成分のカテゴリ	暗記キーワード
1	アセトアミノフェン	(A) 解熱鎮痛	胃腸にやさしい 小児OK 抗炎症作用なし
2	イソプロビルアンチビリン	(A) 解熱鎮痛	唯一のビリン系
3	イブプロフェン	(A) 解熱鎮痛	15歳未満× 12週以内の妊婦× 抗炎症作用あり
4	エテンザミド	(A) 解熱鎮痛	15歳未満× 痛みの伝わりを抑える
5	コデインリン酸塩	(B) 麻薬性鎮咳	【濫用指定成分】 麻薬性 依存 便秘 12歳未満× 妊婦×授乳×運転×
6	ジヒドロコデインリン酸塩	(B) 麻薬性鎮咳	【濫用指定成分】 麻薬性 依存 便秘 12歳未満× 妊婦×授乳×運転×
7	エチルシスティン塩酸塩	(D) 去痰	痰の粘性低下
8	カルボシスティン	(D) 去痰	粘液成分の含量比を調整
9	グアイフェネシン	(D) 去痰	気道粘膜の粘液分泌促進
10	プロムヘキシン塩酸塩	(D) 去痰	線毛運動促進
11	合成ヒドロタルサイト	(E) 制酸	アルミニウム含む 透析×
12	ジフェンヒドラミン塩酸塩	(F) 抗ヒスタミン	乳汁に移行 乳児昏睡
13	メクリジン塩酸塩	(F) 抗ヒスタミン	作用が遅く、持続時間が長い
14	グリチルリチン酸二カリウム	(G) 抗炎症	偽アルドステロン症 カンゾウ(生薬) 40mg以上は長期× 1日上限200mg
15	トラネキサム酸	(G) 抗炎症	血栓ある人×
16	ジフェニドール塩酸塩	(H) 抗めまい	前庭神経の調節 内耳への血流改善
17	スコポラミン臭化水素酸塩	(I) 抗コリン	作用が早く、持続時間が短い 緑内障×
18	ビレンゼビン塩酸塩	(I) 抗コリン	消化管の運動には影響しない 緑内障×
19	ヘラドンナ総アルカロイド	(I) 抗コリン	緑内障×
20	ロートエキス	(I) 抗コリン	スコポラミンを含む生葉 散瞳 乳児の脈が速くなる(頻脈) 緑内障×
21	ブソイドエフェドリン塩酸塩	(J) アドレナリン作動	【濫用指定成分】
22	メチルエフェドリン塩酸塩	(J) アドレナリン作動	【濫用指定成分】 依存性
23	アルジオキサ	(K) 粘膜保護修復	アルミニウム含む 透析×
24	スクラルファート	(K) 粘膜保護修復	アルミニウム含む 透析×
25	セトラキサート塩酸塩	(K) 粘膜保護修復	体内でトラネキサム酸になる 血栓ある人×
26	アミノ安息香酸エチル	(L) 局所麻酔	6歳未満× ヘモグロビン血症のおそれ
27	オキセザゼイン	(L) 局所麻酔	麻酔＆胃液分泌抑制あり
28	アリルイソプロピルアセチル尿素	(M) 鎮静	依存性 妊婦× 運転×
29	プロモバレリル尿素	(M) 鎮静	【濫用指定成分】 依存性 妊婦× 運転×
30	ヒマシ油	(Q) 小腸刺激	唯一の小腸刺激性 駆虫薬との併用×
31	ビサコシル	(R) 大腸刺激	結腸、直腸を刺激、腸溶性製剤(1hは牛乳×)
32	カイニン酸	(S) 駆虫	回虫 痙攣 マクリ(生薬)
33	サントニン	(S) 駆虫	回虫 自発運動を抑制 視界が黄色
34	パモ酸ピルビニウム	(S) 駆虫	蟻虫 呼吸や栄養分代謝を抑える 便が赤
35	ビペラジンリン酸塩	(S) 駆虫	回虫&蟻虫 アセチルコリンの伝達を妨げ運動筋麻痺
36	カルバゾクロム	(U) 止血	毛細血管を補強して血を止める
37	タンニン酸	(U) 止血	膜をつくって血を止める
38	エストラジオール類	(V) 人工的な女性ホルモン	人工的な女性ホルモン 妊婦× 先天異常 乳がん 脳卒中 血栓症の報告
39	クロモグリク酸ナトリウム	(W) 抗アレルギー	ヒスタミンの遊離を抑える アレルギー性以外は無効
40	アクリノール	(X) 殺菌消毒	黄色 刺激低くてしみにくい
41	イソプロパノール	(X) 殺菌消毒	エタノールよりは弱い
42	オキシドール	(X) 殺菌消毒	刺激 目の周り× 細菌だけに効果
43	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	(X) 殺菌消毒	プールの殺菌に 塩素臭少なめ
44	セチルピリジニウム塩化物	(X) 殺菌消毒	石鹼が残ってると効果低下
45	ホヒトンヨート	(X) 殺菌消毒	銀歯が変色
46	ヨウ素	(X) 殺菌消毒	ビタミンCと脱色反応 甲状腺機能障害
47	次亜塩素酸ナトリウム	(X) 殺菌消毒	器具などに 金属腐食性 プラスチックやゴムを劣化
48	クロラムフェニコール	(Z) 抗菌成分	タンパク質合成を阻害
49	スルファメトキサゾール	(Z) 抗菌成分	細菌のDNAを阻害 真菌×、ウイルス×
50	バントラシン	(Z) 抗菌成分	細胞壁合成を阻害

成分名	成分のカテゴリ	暗記キーワード
51 硫酸フラジオマイシン	(Z) 抗菌成分	タンパク質合成を阻害
52 イブプロフェンピコノール	(ア) 非ステロイド性抗炎症	にきび治療に 鎮痛作用なし
53 インドメタシン	(ア) 非ステロイド性抗炎症	11歳未満× 喘息×
54 ケトプロフェン	(ア) 非ステロイド性抗炎症	光線過敏症、接触性皮膚炎 喘息×
55 ウンデシレン酸	(イ) 抗真菌	患部を酸性に
56 シクロピロクスオラミン	(イ) 抗真菌	生存に必要な物質の輸送機能を妨げる
57 ピロールニトリリン	(イ) 抗真菌	菌の呼吸と代謝を妨げる
58 クロルピリホスメチル	(ウ) 有機リン系殺虫	縮瞳
59 フェンチオン	(ウ) 有機リン系殺虫	縮瞳
60 イカリジン	(エ) 忌避	乳幼児に使える 年齢制限なし
61 ティート	(エ) 忌避	子どもにも使えるが、生後6ヵ月未満の乳児は×
62 フェノトリン	(オ) ピレスロイド系殺虫	人体に使える(シラミ)
63 ゴオウ	(カ) 生薬	牛の胆のうの結石 血圧低下、興奮鎮静
64 ジャコウ	(カ) 生薬	鹿オースの麝香腺 呼吸機能
65 センソ	(カ) 生薬	ヒキガエル 1日5mgまで(5mg超は劇薬) 麻痺するから哺まずに服用
66 ロクジョウ	(カ) 生薬	鹿オースの幼角 強心 強壯、血行
67 ビタミンA	(キ) ビタミン	レチノール 夜間視力 夜盲症 3ヵ月以内の妊娠は摂りすぎ×
68 ビタミンB1	(キ) ビタミン	チアミン 炭水化物の代謝 脚気
69 ビタミンB12	(キ) ビタミン	コバルト、コバラミン 赤血球の形成 貧血改善
70 ビタミンB2	(キ) ビタミン	リボフラビン 脂質の代謝 尿が黄色
71 ビタミンB6	(キ) ビタミン	ビリドキシン タンパク質の代謝
72 ビタミンC	(キ) ビタミン	アスコルビン酸 メラニンの生成を抑える しみそばかす日焼け
73 ビタミンD	(キ) ビタミン	カルシフェロール 腎臓で活性型へ カルシウムの吸收 くる病
74 ビタミンE	(キ) ビタミン	トコフェロール 過酸化脂質を抑制 血行促進
75 ビタミンK	(キ) ビタミン	大腸で生成、血液凝固・カルシウム定着
76 アスパラギン酸		エネルギーの産生効率UP 乳酸の分解
77 イオウ		角質軟化作用 ケラチンを変性
78 カフェイン		軽い興奮 利尿作用 15歳未満× 依存性 1回200mg 1日500mg
79 カルブロニウム塩化物		コリン作用で血行促進、発毛効果
80 カルメロースナトリウム		膨潤性 便のカサを増す
81 グリセリン		浣腸薬 浸透圧の差で腸管壁から水分を取り込み直腸を刺激
82 クロタミトン		皮膚薬 灼熱感を与える
83 コンドロイチン硫酸		軟骨成分を形成 関節痛を緩和
84 サリチル酸		角質軟化作用
85 ジプロフィリン		平滑筋に直接作用 てんかん注意
86 ジ-&gt;ヒドロキサン(ジメチコン)		消泡成分 気泡の分離を促す
87 タウリン		肝機能UP
88 炭酸水素ナトリウム(浣腸)		浣腸薬 泡で直腸を刺激
89 トリメチソルマレイン酸塩		整腸成分 平滑筋に直接作用
90 ネオスチグミンメチル硫酸塩		目の調節機能 ピント調節
91 パバペリン塩酸塩		平滑筋に直接作用 胃液分泌抑制なし 緑内障×
92 パンテチン		リボタンパクリバーゼ活性、HDL産生UP
93 ヘスペリジン		ビタミン様物質 ビタミンCを助ける
94 ヘパリン類似物質		皮膚薬 血行促進、抗炎症、保湿の3つを併せ持つ 出血しやすい人×
95 マルツエキス		麦芽糖からのガス 乳幼児にも使える
96 ユビデカレノン		コエンザイムQ10 ビタミンB群と働く 強心薬との併用×
97 リノール酸		コレステロールエステル形成 肝臓での代謝UP
98 ルチン		ビタミン様物質
99 次没食子酸ビスマス		腸の収斂成分
100 大豆油不処化物(ソイステロール)		腸管でのコレステロールの吸収を抑える
101 デキサメタゾン	(Y) ステロイド性抗炎症	ステロイド含有 長期連用×
102 ブレドニゾロン酢酸エステル	(Y) ステロイド性抗炎症	ステロイド含有 長期連用×